


**J R北海道グループ  
2020年度第2四半期決算**



**2020年11月6日  
北海道旅客鉄道株式会社**

# 目 次

---

## 1. 収支の状況（4－9月）

(1) '20年度第2四半期連結決算

(2) '20年度第2四半期決算の補足

# 1. 収支の状況

## (1)'20年度第2四半期連結決算（対前年度比）（グループ全体の状況）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全ての事業セグメントにおいて減収。  
連結営業収益は335億円もの大幅減収。
- ・大幅な減収に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益について、前年度比で大幅に悪化し、いずれも過去最大となる巨額の赤字。
- ・国からの支援を特別損益に計上したため、経常利益の赤字幅と比較して、親会社株主に帰属する四半期純利益の赤字幅を抑制。

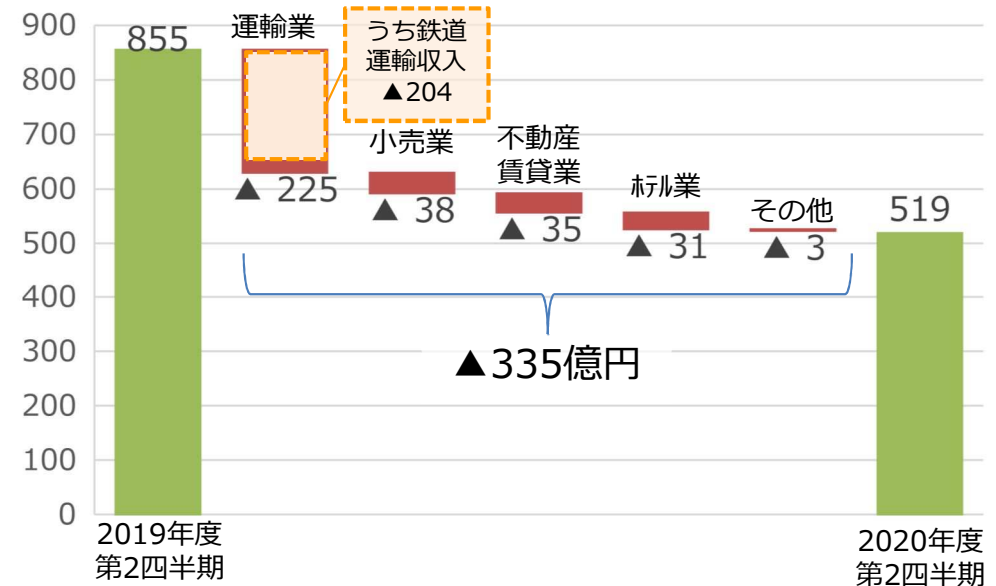
### ○連結損益計算書

(単位：億円、億円未満切捨)

第2四半期 累計	'19年度 実績	'20年度 実績	増減	比率 (%)
営業収益	855	519	▲ 335	60.8
鉄道運輸収入	371	166	▲ 204	44.9
(うち新幹線)	( 47)	( 11)	( ▲35)	(24.7)
営業費用	1,005	905	▲ 99	90.1
営業利益	▲ 149	▲ 385	▲ 236	-
営業外損益	156	161	4	102.7
基金運用益	128	127	▲ 1	98.9
特別債券利息	27	27	-	100.0
経常利益	6	▲ 224	▲ 231	-
特別損益	0	74	74	-
法人税等	6	0	▲ 5	14.4
四半期純利益	0	▲ 151	▲ 152	-
親会社株主純利益	▲ 3	▲ 149	▲ 145	-

### ○連結営業収益の減収要因（事業セグメント別）

(単位：億円、億円未満切捨)



(参考 各事業セグメントの概要)

運輸業：鉄道、バス、レンタカーなど

小売業：コンビニエンスストアや土産店、スーパーマーケットなど

不動産賃貸業：JRタワーなど

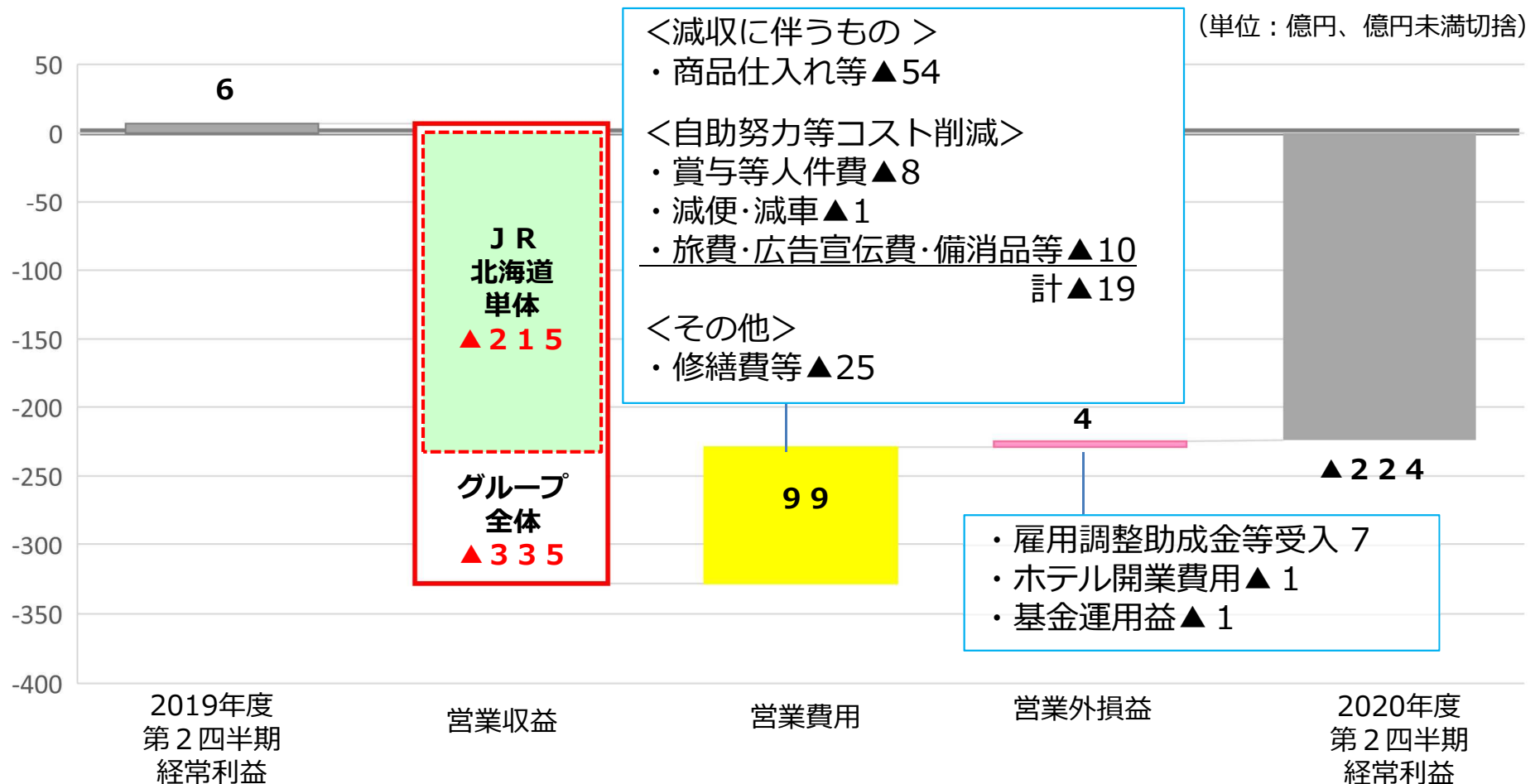
ホテル業：JRタワーホテル日航札幌、JRインなど

その他：清掃整備業など

# 1. 収支の状況

## (1) '20年度第2四半期連結決算（対前年度比）（グループ全体の状況）

- 2020年度第2四半期の連結経常利益は、前年度から231億円悪化した▲224億円となりました。新型コロナウイルス感染症等によりグループ全体で335億円の減収となりましたが、売上に連動した費用が減少したほかコスト削減などの自助努力を行いました。



# 1. 収支の状況

## (2) '20年度第2四半期決算の補足 (事業セグメント別の状況)

(単位：億円、億円未満切捨)

	'19年度第2四半期		'20年度第2四半期		増 減	
	外部売上	営業利益	外部売上	営業利益	外部売上	営業利益
① 運輸業	476	▲ 207	251	▲ 383	▲ 225	▲ 175
② 小売業	174	5	135	▲ 2	▲ 38	▲ 8
③ 不動産賃貸業	129	37	94	13	▲ 35	▲ 23
④ ホテル業	46	10	14	▲ 10	▲ 31	▲ 20
⑤ その他	27	4	23	3	▲ 3	▲ 1
合 計	855	▲ 149	519	▲ 385	▲ 335	▲ 236

- ① 運 輸 業：鉄道運輸収入の減少に加え、バスのご利用減少などの影響もあり減収減益
- ② 小 売 業：土産店・飲食店などにおいて新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが大幅に減少し、減収減益
- ③ 不動産賃貸業：JRタワーの全館休業および再開後のテナント売上低迷などにより減収減益
- ④ ホ テ ル 業：ホテル休業および再開後の需要減少により減収減益
- ⑤ そ の 他：ホテル清掃等の減少により減収減益

【参考】グループ会社からJR北海道への収益還元等

ア 地代、家賃等の受取	29億円	
イ 配当金の受取	36億円	計 77億円
ウ 連結納税制度	11億円	(2019年度比3億円の増)

# 1. 収支の状況

## (2) '20年度第2四半期決算の補足 [参考]連結貸借対照表、連結キャッシュ・フロー

### ○連結貸借対照表

(単位：億円、億円未満切捨)

(資産の部)		(負債・純資産の部)	
1年以内に現金化して支払に充てられる金額	流動資産 687 現金同等物 178	流動負債 601 長期借入金 52	1年以内に支払うことが決まっている金額
事業活動に使用している施設や車両など	固定資産 3,708	固定負債 2,396 長期借入金 1,491	
基金評価益は171億円増加(668億円→840億円)	経営安定基金 7,662 基金評価益 840	純資産 9,060 資本剰余金 1,565 利益剰余金 ▲129	事業活動に使用する施設や車両等を取得するための借入金 + 2年目以降に支払う必要のある金額
	機構特別債券 2,200	経営安定基金 6,822	
		機構債券借入 2,200	・長期借入金 新規に58億円を借入

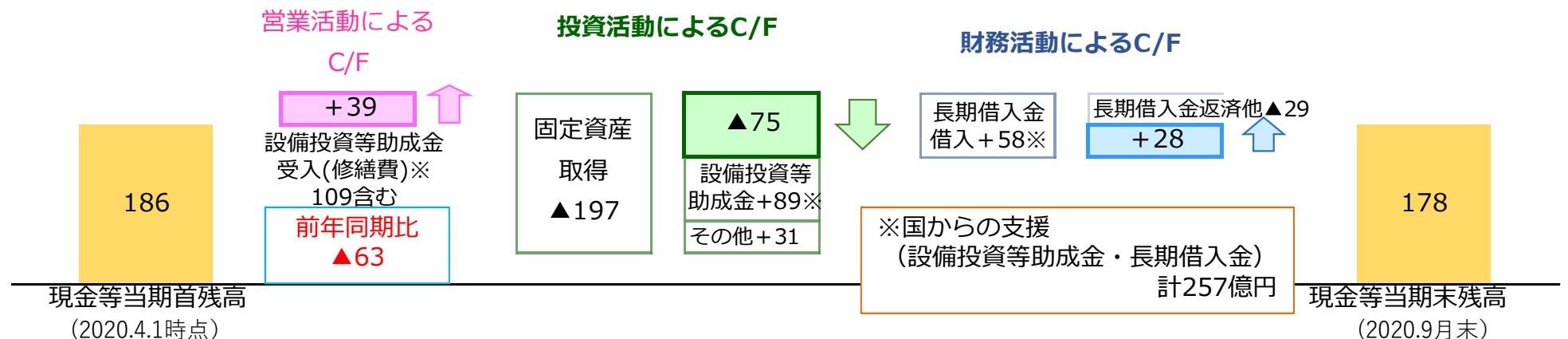
  

	J R	グループ	計
期首	1,403	103	1,506
新規	58	-	58
返済	8	12	20
期末	1,452	91	1,543
うち	無利子	-	1,313
	有利子	138	230

※流動負債52 + 固定負債1,491

### ○連結キャッシュ・フロー

(単位：億円、億円未満切捨)



# 1. 収支の状況

## (2) '20年度第2四半期決算の補足 (JR北海道単体の状況)

### ○単体損益計算書

(単位：億円、億円未満切捨)

第2四半期 累計	'19年度 実績	'20年度 実績	増減	比率 (%)
営業収益	455	239	▲ 215	52.6
鉄道運輸収入	371	166	▲ 204	44.9
(うち新幹線)	( 47)	( 11)	( ▲ 35)	(24.7)
関連事業収入	33	28	▲ 4	85.6
その他の収入	50	44	▲ 6	87.5
営業費用	658	610	▲ 47	92.8
人件費	221	212	▲ 9	95.7
修繕費	169	151	▲ 18	89.4
減価償却費	105	105	▲ 0	99.7
その他の費用	161	141	▲ 19	87.7
営業利益	▲ 203	▲ 371	▲ 167	-
営業外損益	183	180	▲ 3	98.3
一般営業外損益	27	25	▲ 1	93.6
基金運用益	128	127	▲ 1	98.9
(運用利回り%)	( 3.75)	( 3.71)	(▲0.04)	-
特別債券利息	27	27	-	-
経常利益	▲ 19	▲ 190	▲ 170	-
特別損益	1	86	85	-
税引前四半期純利益	▲ 18	▲ 103	▲ 85	-
四半期純利益	▲ 19	▲ 104	▲ 85	-

### 営業収益

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、鉄道運輸収入の減により、大幅減収

### 営業費用

- ・減収を受け、自助努力等で費用減。  
 <自助努力等による取り組み 約▲13億円>
  - ・賞与削減・役員報酬の自主返納
  - ・列車の減便・減車
  - ・広告宣伝費の縮減

### 四半期純利益

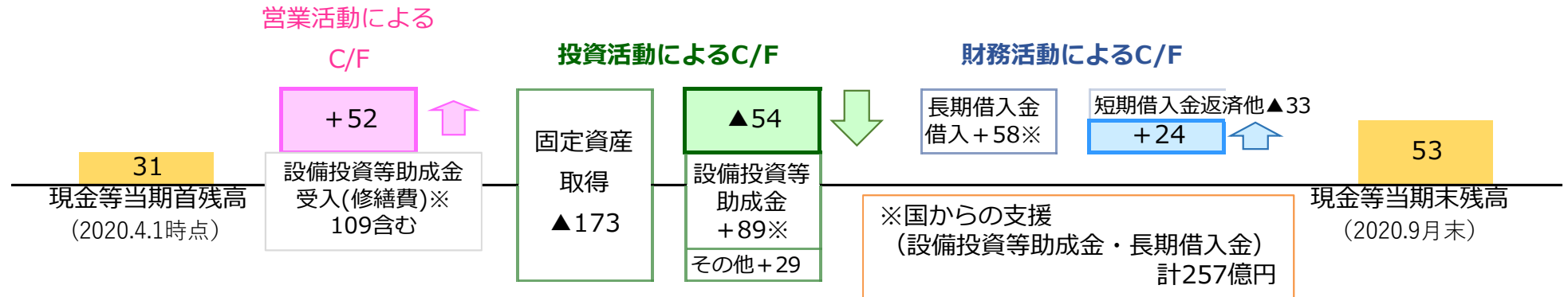
- ・特別損益に国からいただいた支援(73億円)に加え、グループ会社からの配当金(13億円)を計上しましたが、四半期純利益は過去最大の赤字

※営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益 全てにおいて過去最低

# 1. 収支の状況

## (2) '20年度第2四半期決算の補足 [参考] JR北海道の資金繰りについて

### ○単体キャッシュ・フロー



- ▶今年度は大幅な減収が発生しておりますが、様々な取り組みにより手元資金の確保に努めております。

### ○国からの支援 前倒し入金を要請し実現

- ・国からの支援、5月と11月入金(年2回) → 四半期ごとに入金

### ○取引銀行への当座貸越枠を増額要請し実現

- ・450億円 → 650億円(200億円の増額)

### ○その他

- ・固定資産税等税金・社会保険料等の納付猶予…約90億円
- ・鉄道建設・運輸施設整備支援機構からの無利子借入の返済猶予…約30億円
- ・設備投資実行時期見直し…約20億円
- ・コスト削減・雇用調整助成金の受取等…約30億円

合計 約170億円 7



2020年度第2四半期連結決算財務諸表等

2020年11月6日  
北海道旅客鉄道(株)

1 連結損益計算書

(単位:億円)

	2019年度	2020年度	増 減	比率(%)
営業収益	855	519	△ 335	60.8
(うち鉄道運輸収入)	( 371 )	( 166 )	( △ 204 )	( 44.9 )
(再掲 新幹線運輸収入)	( 47 )	( 11 )	( △ 35 )	( 24.7 )
営業費用	1,005	905	△ 99	90.1
[運輸業等営業費及び売上原価]	[ 865 ]	[ 786 ]	[ △ 79 ]	[ 90.8 ]
[販売費及び一般管理費]	[ 139 ]	[ 119 ]	[ △ 20 ]	[ 85.6 ]
営業利益	△ 149	△ 385	△ 236	—
営業外損益	156	161	4	102.7
(うち経営安定基金運用収益)	( 128 )	( 127 )	( △ 1 )	( 98.9 )
(うち特別債券受取利息収益)	( 27 )	( 27 )	( — )	( 100.0 )
経常利益	6	△ 224	△ 231	—
特別損益	0	74	74	—
税金等調整前四半期純利益	7	△ 150	△ 157	—
法人税等	6	0	△ 5	14.4
四半期純利益	0	△ 151	△ 152	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	△ 2	△ 6	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 3	△ 149	△ 145	—

- (注) 1. 連結包括利益 2019年度 89億円、2020年度 △26億円  
2. 2020年度は、国からの支援73億円を特別利益に計上しております。  
3. 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

2 セグメント情報

(単位:億円)

		運輸業	小売業	不動産 賃貸業	ホテル業	その他	合計	調整額	連結損益 計算書計上額
2020年度	売上高								
	外部顧客への売上高	251	135	94	14	23	519	—	519
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	29	0	4	0	147	181	△181	—
	計	280	135	99	14	171	701	△181	519
	セグメント利益	△383	△ 2	13	△ 10	3	△379	△ 6	△ 385
増減	売上高								
	外部顧客への売上高	△225	△ 38	△ 35	△ 31	△ 3	△335	—	△ 335
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	△ 2	△ 0	△ 0	△ 0	7	4	△ 4	—
	計	△228	△ 38	△ 36	△ 31	4	△330	△ 4	△ 335
	セグメント利益	△175	△ 8	△ 23	△ 20	△ 1	△229	△ 6	△ 236

- (注) 1. セグメント利益は、営業利益を表示しております。  
2. 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。  
3. 連結子会社同士の合併に伴い、セグメント情報を見直しております。(別紙「連結決算対象会社の概要」を参照)  
前年度との増減は、新しいセグメント情報に基づき表示しております。

### 3 連結貸借対照表

経営安定基金資産は、評価額が171億円増加し、7,662億円となりました。なお元本6,822億円との差額である含み益は840億円です。

(単位：億円)

	2019年度 期 末	2020年度 第2四半期末	増 減	比率(%)
[資産の部]				
流 動 資 産	716	687	△ 28	96.0
固 定 資 産	3,722	3,708	△ 13	99.6
経 営 安 定 基 金 資 産	7,490	7,662	171	102.3
機 構 特 別 債 券	2,200	2,200	—	100.0
資 産 合 計	14,128	14,258	129	100.9
[負債の部]				
流 動 負 債	532	601	68	112.9
(うち1年以内返済長期借入金)	( 69 )	( 52 )	( △ 16 )	( 75.8 )
固 定 負 債	2,302	2,396	93	104.1
(うち長期借入金)	( 1,437 )	( 1,491 )	( 53 )	( 103.8 )
機 構 特 別 債 券 引 受 借 入 金	2,200	2,200	—	100.0
負 債 合 計	5,035	5,197	162	103.2
純 資 産 合 計	9,093	9,060	△ 33	99.6
(うち利益剰余金)	( 19 )	( △ 129 )	( △ 149 )	( — )
負 債 純 資 産 合 計	14,128	14,258	129	100.9

(注) 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

### 4 連結キャッシュ・フロー計算書

国からの支援を以下のとおり計上しております。

※機構支援助成金 2016年度措置支援 41億円 2019年度措置支援 157億円 計 199億円  
借入金 2016年度措置支援 41億円 2019年度措置支援 16億円 計 58億円

(単位：億円)

	2019年度	2020年度	増 減	比率(%)
営業活動によるキャッシュ・フロー(I) (設備投資等助成金の受取額)	103 ( — )	39 ( 109 )	△ 63 ( 109 )	38.4 ( — )
投資活動によるキャッシュ・フロー(II) (固定資産取得による支出) (設備投資等助成金の受取額)	△ 53 ( △ 137 ) ( 60 )	△ 75 ( △ 197 ) ( 89 )	△ 22 ( △ 59 ) ( 29 )	141.3 ( 143.3 ) ( 147.7 )
フリー・キャッシュ・フロー(I)+(II)	49	△ 36	△ 85	—
財務活動によるキャッシュ・フロー(III) (長期借入金の借入による収入) (長期借入金の返済による支出) (非支配株主への配当金の支払額)	85 ( 129 ) ( △ 35 ) ( △ 4 )	28 ( 58 ) ( △ 20 ) ( △ 6 )	△ 57 ( △ 71 ) ( 15 ) ( △ 1 )	33.3 ( 44.7 ) ( 58.1 ) ( 131.0 )
現金及び現金同等物の増減額(I)+(II)+(III) (4月1日から9月30日までの増減額)	135	△ 7	△ 143	—
現金及び現金同等物の期首残高 (4月1日残高)	360	186	△ 174	51.6
現金及び現金同等物の期末残高 (9月30日残高)	496	178	△ 317	36.0

(注) 1. 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 国からの支援のうち、営業活動によるキャッシュ・フローの「設備投資等助成金の受取額」には、修繕費や業務費に係る助成金を計上しております。投資活動によるキャッシュ・フローの「設備投資等助成金の受取額」には、固定資産への設備投資に係る助成金を計上しております。

【参考：JR北海道単体決算】

1 単体損益計算書

(単位：億円)

	2019年度	2020年度	増 減	比率(%)
営 業 収 益	455	239	△ 215	52.6
鉄道運輸収入 (うち新幹線運輸収入)	371 ( 47 )	166 ( 11 )	△ 204 ( △ 35 )	44.9 ( 24.7 )
関連事業収入	33	28	△ 4	85.6
その他収入	50	44	△ 6	87.5
営 業 費 用	658	610	△ 47	92.8
人件費	221	212	△ 9	95.7
動力費	25	19	△ 6	75.6
修繕費	169	151	△ 18	89.4
諸税	18	17	△ 1	91.9
減価償却費用	105	105	△ 0	99.7
その他費用	116	104	△ 11	89.7
営 業 利 益	△ 203	△ 371	△ 167	—
営 業 外 損 益	183	180	△ 3	98.3
(うち経営安定基金運用収益)	( 128 )	( 127 )	( △ 1 )	( 98.9 )
(うち機構特別債券受取利息収益)	( 27 )	( 27 )	( — )	( 100.0 )
経 常 利 益	△ 19	△ 190	△ 170	—
特 別 損 益	1	86	85	—
税引前四半期純利益	△ 18	△ 103	△ 85	—
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	143.1
四 半 期 純 利 益	△ 19	△ 104	△ 85	—

(注) 1. 2020年度は、国からの支援73億円を特別利益に計上しております。  
2. 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

2 単体貸借対照表

(単位：億円)

	2019年度 期 末	2020年度 第2四半期末	増 減	比率(%)
[資産の部]				
流動資産	384	357	△ 26	93.1
固定資産	3,193	3,199	5	100.2
経営安定基金資産	7,490	7,662	171	102.3
機構特別債券	2,200	2,200	—	100.0
資 産 合 計	13,268	13,419	150	101.1
[負債の部]				
流動負債	457	489	31	106.8
(うち1年以内返済長期借入金)	( 45 )	( 31 )	( △ 14 )	( 67.8 )
固定負債	2,043	2,144	101	105.0
(うち長期借入金)	( 1,358 )	( 1,422 )	( 63 )	( 104.7 )
機構特別債券引受借入金	2,200	2,200	—	100.0
負 債 合 計	4,700	4,833	132	102.8
純 資 産 合 計	8,567	8,585	18	100.2
(うち利益剰余金)	( △ 337 )	( △ 442 )	( △ 104 )	( — )
負 債 純 資 産 合 計	13,268	13,419	150	101.1

(注) 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

### 3 個別キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	2019年度	2020年度	増 減	比率(%)
営業活動によるキャッシュ・フロー(I) (設備投資等助成金の受取額)	77 ( - )	52 ( 109 )	△ 24 ( 109 )	67.9 ( - )
投資活動によるキャッシュ・フロー(II) (固定資産取得による支出) (設備投資等助成金の受取額)	△ 14 ( △ 97 ) ( 60 )	△ 54 ( △ 173 ) ( 89 )	△ 40 ( △ 76 ) ( 29 )	374.7 ( 178.5 ) ( 147.7 )
フリー・キャッシュ・フロー(I)+(II)	63	△ 2	△ 65	-
財務活動によるキャッシュ・フロー(III) (長期借入金の借入による収入) (長期借入金の返済による支出)	101 ( 129 ) ( △ 23 )	24 ( 58 ) ( △ 9 )	△ 76 ( △ 71 ) ( 14 )	23.9 ( 44.7 ) ( 38.3 )
現金及び現金同等物の増減額(I)+(II)+(III) (4月1日から9月30日までの増減額)	164	22	△ 142	13.5
現金及び現金同等物の期首残高 (4月1日残高)	129	31	△ 97	24.7
現金及び現金同等物の期末残高 (9月30日残高)	293	53	△ 239	18.4

- (注) 1. 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 国からの支援のうち、営業活動によるキャッシュ・フローの「設備投資等助成金の受取額」には、修繕費や業務費に係る助成金を計上しております。投資活動によるキャッシュ・フローの「設備投資等助成金の受取額」には、固定資産への設備投資に係る助成金を計上しております。

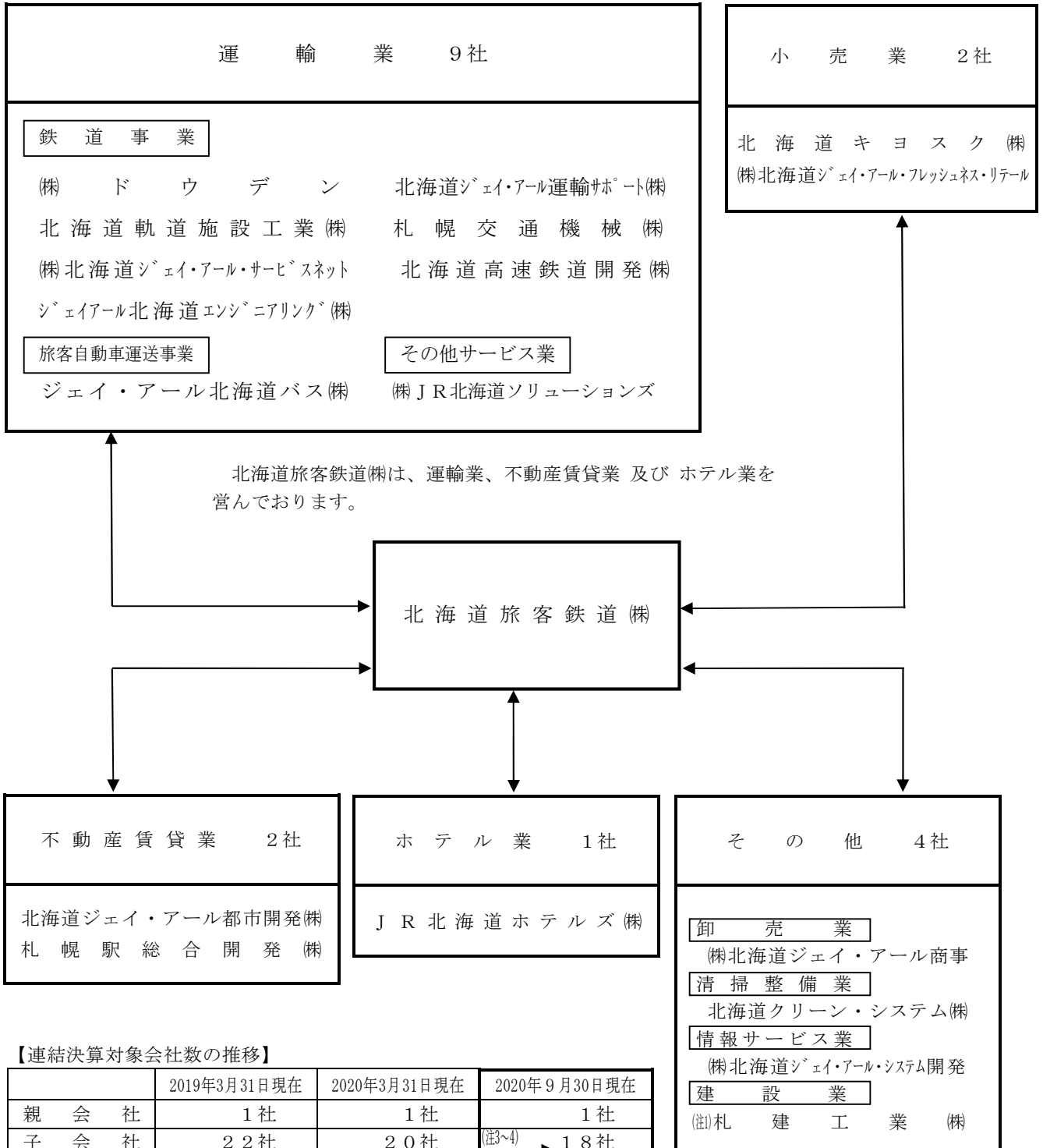
2020年度第2四半期 連結決算対象会社の経営成績

(単位：百万円、単位未満切捨)

会社名	実質持分比率 (%)	経営成績 (2020年4月1日から2020年9月30日まで)								
		営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益		
			対前年増減		対前年増減		対前年増減		対前年増減	
運輸	ジェイ・アール北海道バス(株) 合算	-	3,371	▲1,379	▲629	▲1,114	▲516	▲1,024	▲530	▲890
	ジェイ・アール北海道バス(株)	100	3,371	▲647	▲629	▲965	▲516	▲844	▲530	▲773
	[消滅]札新開発(株)	-	-	▲732	-	▲148	-	▲179	-	▲116
	(株)JR北海道ソリューションズ 合算	-	1,283	▲709	▲39	▲147	▲18	▲126	▲19	▲83
	(株)JR北海道ソリューションズ	100	1,283	476	▲39	▲72	▲18	▲51	▲19	▲36
	[消滅](株)北海道ジェイ・アール・エージェンシー	-	-	▲1,185	-	▲75	-	▲75	-	▲47
	(株)ドウデン	100	2,635	46	36	20	43	21	27	11
	北海道軌道施設工業(株)	100	4,745	▲160	63	▲509	55	▲603	60	▲374
	(株)北海道ジェイ・アール・サービスネット	100	672	▲89	44	▲39	56	▲28	30	▲21
	ジェイ・アール北海道エンジニアリング(株)	100	1,060	▲305	▲22	▲64	▲19	▲64	▲14	▲42
	北海道ジェイ・アール運輸サポート(株)	84	2,463	▲3	28	▲15	48	▲10	32	▲2
	札幌交通機械(株)	73	3,020	35	67	93	169	117	96	76
北海道高速鉄道開発(株)	50	349	-	143	31	145	31	100	22	
小売	北海道キヨスク(株)	100	4,495	▲4,215	▲509	▲938	▲433	▲864	▲313	▲600
	(株)北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	100	9,109	291	214	86	215	87	139	54
不動産	北海道ジェイ・アール都市開発(株)	100	2,635	▲56	327	76	323	83	208	56
	札幌駅総合開発(株)	63	6,888	▲3,557	▲793	▲2,512	▲789	▲2,508	▲782	▲1,922
ホテル	JR北海道ホテルズ(株)	100	1,476	▲3,144	▲769	▲1,607	▲624	▲1,461	▲625	▲1,195
その他	(株)北海道ジェイ・アール商事	100	13,028	745	240	35	249	35	173	24
	北海道クリーン・システム(株)	100	2,842	▲182	217	▲48	273	▲5	174	▲2
	(株)北海道ジェイ・アール・システム開発	90	2,343	100	0	▲15	2	▲23	2	▲14
子会社合計		-	62,649	▲12,585	▲1,348	▲6,671	▲789	▲6,344	▲1,239	▲4,905
札幌工業(株) (持分法適用関連会社)		29	1,515	▲929	▲4	▲28	70	▲9	44	▲13
JR北海道		-	23,951	▲21,550	▲37,129	▲16,783	▲19,087	▲17,097	▲10,467	▲8,550
連結決算額		-	51,999	▲33,527	▲38,581	▲23,600	▲22,481	▲23,172	▲14,928	▲14,540

- (注) 1. 実質持分比率 (小数点以下切り捨て)、資本金の順位で記載しております。  
 2. 連結決算額における四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を表しております。  
 3. 実質持分比率は、2020年9月30日現在です。  
 4. 子会社合計の金額には、上表に記載のない匿名組合「ジェイ・アール・ホテルズ・リゾート・インテグレーション」を含めております。  
 5. 札新開発(株)は、2020年4月1日にジェイ・アール北海道バス(株)と合併し、消滅しております。  
 6. (株)北海道ジェイ・アール・エージェンシーは、2020年4月1日にジェイ・アール北海道レンタリース(株)と合併し、消滅しております。  
 また、存続会社の名称を(株)JR北海道ソリューションズに変更しております。

## 連結決算対象会社の概要



【連結決算対象会社数の推移】

	2019年3月31日現在	2020年3月31日現在	2020年9月30日現在
親会社	1社	1社	1社
子会社	22社	20社	18社
持分法適用関連会社	1社	1社	1社
計	24社	22社	20社

(注)1. 札建工業(株)は、持分法適用関連会社です。

2. 子会社18社には、上記概要図に記載していない、JR札幌病院に関する「匿名組合ジェイエイチホスピタルアセットホールディングズ」を含めております。

3. 札新開発(株)は、2020年4月1日にジェイ・アール北海道バス(株)と合併し、消滅しております。

4. (株)北海道ジェイ・アール・エージェンシーは、2020年4月1日にジェイアール北海道レンタリース(株)と合併し消滅しております。

また、存続会社の名称を(株)JR北海道ソリューションズに変更しております。

## 第 2 四 半 期 ( 累 計 ) 経 営 成 績 の 推 移

2020 年 11 月 6 日

北海道旅客鉄道(株)

(単位：百万円)

### 1 連結経営成績

	1997年度 中 間	1998年度 中 間	1999年度 中 間	2000年度 中 間	2001年度 中 間	2002年度 中 間	2003年度 中 間	2004年度 中 間	2005年度 中 間	2006年度 中 間
売上高	—	—	—	69,439	71,624	71,218	77,955	78,764	80,026	81,933
営業利益	—	—	—	△ 13,486	△ 11,953	△ 11,944	△ 8,570	△ 8,367	△ 9,596	△ 9,616
経常利益	—	—	—	1,565	3,572	3,623	6,340	6,911	5,700	9,143
親会社株主に帰属 する四半期純利益	—	—	—	498	563	1,315	3,211	2,941	△ 2,370	5,697

	2007年度 中 間	2008年度 第2四半期	2009年度 第2四半期	2010年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期
売上高	81,518	81,939	81,292	79,524	79,019	85,083	88,257	85,721	85,082	85,721
営業利益	△ 7,295	△ 8,360	△ 6,702	△ 6,505	△ 8,327	△ 7,321	△ 7,330	△ 9,962	△ 10,595	△ 12,647
経常利益	7,652	4,602	6,725	6,464	4,280	7,496	13,883	14,729	15,121	2,096
親会社株主に帰属 する四半期純利益	6,907	3,862	5,575	4,594	2,641	5,960	10,599	13,477	13,672	288

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期
売上高	86,303	82,848	85,526	51,999
営業利益	△ 14,622	△ 17,007	△ 14,980	△ 38,581
経常利益	1,450	△ 176	691	△ 22,481
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,011	△ 1,191	△ 388	△ 14,928

### 2 個別経営成績

	1997年度 中 間	1998年度 中 間	1999年度 中 間	2000年度 中 間	2001年度 中 間	2002年度 中 間	2003年度 中 間	2004年度 中 間	2005年度 中 間	2006年度 中 間
売上高	51,059	48,626	47,419	43,154	44,684	44,067	44,097	43,727	43,831	44,166
(うち鉄道運輸収入)	(39,273)	(37,372)	(36,721)	(34,956)	(36,672)	(36,023)	(36,045)	(35,719)	(36,050)	(36,376)
営業利益	△ 19,431	△ 20,150	△ 14,199	△ 14,468	△ 12,633	△ 12,540	△ 11,565	△ 11,113	△ 12,525	△ 12,782
経常利益	△ 1,988	△ 372	1,199	470	2,785	2,872	3,458	4,217	3,133	6,368
四半期純利益	△ 2,949	△ 1,802	1,145	297	183	1,256	1,490	1,471	△ 3,290	4,158
(利回り%) 基金運用収益	(4.92%) 16,819	(5.61%) 19,197	(4.45%) 15,174	(4.28%) 14,628	(4.41%) 15,070	(4.43%) 15,167	(4.32%) 14,766	(4.35%) 14,872	(4.29%) 14,674	(5.17%) 17,701

	2007年度 中 間	2008年度 第2四半期	2009年度 第2四半期	2010年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	2014年度 第2四半期	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期
売上高	44,370	43,935	42,494	41,445	40,084	41,931	41,820	40,898	41,585	45,503
(うち鉄道運輸収入)	(36,616)	(36,186)	(34,790)	(34,111)	(32,996)	(34,309)	(34,067)	(33,107)	(33,714)	(37,278)
営業利益	△ 10,055	△ 10,753	△ 9,844	△ 9,273	△ 11,227	△ 11,164	△ 11,613	△ 14,214	△ 15,096	△ 17,268
経常利益	5,386	3,079	4,277	4,528	2,138	4,456	10,484	11,660	12,537	△ 1,026
四半期純利益	5,612	3,139	4,244	3,665	1,363	4,096	8,526	11,566	12,507	4,419
(利回り%) 基金運用収益	(4.26%) 14,579	(3.76%) 12,848	(3.88%) 13,280	(3.75%) 12,820	(3.65%) 12,481	(3.51%) 12,007	(5.32%) 18,215	(6.41%) 21,907	(6.74%) 23,045	(3.44%) 11,765

	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期
売上高	45,014	43,587	45,502	23,951
(うち鉄道運輸収入)	(36,636)	(35,033)	(37,106)	(16,669)
営業利益	△ 19,721	△ 21,203	△ 20,345	△ 37,129
経常利益	△ 2,186	△ 2,684	△ 1,990	△ 19,087
四半期純利益	751	△ 2,379	△ 1,917	△ 10,467
(利回り%) 基金運用収益	(3.90%) 13,342	(4.15%) 14,208	(3.75%) 12,837	(3.71%) 12,701

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 第2四半期「連結」決算は2000年度から公表しております。  
 3. 第2四半期「単体」決算は1997年度から公表しております。  
 4. 網掛けは、過去最低の数値を示しております。